



2018年1月29日
SMBC日興証券株式会社

臨時部店長会議 清水社長 発言要旨

役社員の皆さんには、それぞれの持ち場において、日々、業務に励んでいただき、厚く御礼申し上げます。本日、部室店長の皆さんに、新生SMBC日興証券として改めて会社の方向性を確認するために、臨時で部店長会議を開催しました。

また、本日、SMBCフレンド証券(以下「SMBCフレンド」)出身の役員・管理職の方々、合計 61 名に、初めて参加してもらっています。

まず当社の今後の方針及び方向性についてお伝えします。中期経営計画で掲げる「2019 年度に営業基盤および収益・収支において、本邦 No.1 が狙える地位」を確立するために、収益については、新たに加わったSMBCフレンド出身の人員増を活かし、「営業員 1 人当たりの顧客数の適正化」、「営業戦力の適正配置」を引き続き進めていきます。規模拡大によるコスト増については、中期経営計画にも掲げているとおり、全社的に業務効率化や IT 化による生産性向上を進めていきます。

次に、改めて日頃よりお願いしていることを 2 つお伝えします。

まず 1 つ目は、中期経営計画の基本方針として掲げている「全体最適の徹底による『総合証券』力の向上」と、「SMFG グループシナジーの最大化」を念頭に置いていただきたいということです。

2 つ目は、お客さま本位の業務運営についてです。お客さま本位の商品・サービスの提供は、お客さまに選択してもらえる会社の必要条件であり、会社の中長期的な存続・発展に直結します。これは、営業部門の話だけではありません。本社とフロントが、一緒になって、ベストプラクティスを考えるようにしてください。

最後になりますが、当社は本年 7 月 7 日に創業 100 周年を迎えます。この 100 周年とSMBCフレンドとの合併というまたとない機会を捉え、お客さまとの接点を広げるとともに、当社が一段と成長するための第一歩の年にしたいと考えています。当社のブランドスローガン「いっしょに、明日のこと。」の、「いっしょに」は「お客さまといっしょに」、「役社員といっしょに」という意味が込められています。当社は、様々な出身の社員の集合体であり、SMBCフレンド出身の方々も、すぐに当社に慣れていただけると考えています。部室店長の皆さんには、SMBC日興証券として一体感をもった業務運営をしていくようにお願いします。

以上